



## 研究部会報告

### ● 待ち行列 ●

・第287回

日時：2020年5月16日（土）14:00～17:00

場所：オンライン開催

出席者：38名

テーマと講師、及び概要：

(1) 「数理計画法を応用したパーフェクトサンプリングアルゴリズムの実装」

岡村寛之（広島大学）

本講演では、マルコフ連鎖の定常分布に従うサンプリング

の生成を行うパーフェクトサンプリングに関して、既存手法であるエンベロープ法ではエンベロープ更新関数を確率モデルによってアドホックに構成する必要があるという課題をまず指摘し、より汎用的な確率モデルへの適用を目的とした、ペトリネットを用いた数理計画法に基づく新しい手法の紹介が行われた。

(2) 「超高密度無線ネットワークの空間確率モデルにおける干渉場のスケール極限」

三好直人（東京工業大学）

本講演では、空間点過程を用いた無線ネットワークの空間確率モデルにおいて、点過程の強度が十分大きい場合における無線電波干渉場の極限に関する結果が報告された。講演の前半では、無線基地局の位置が均質なポアソン点過程に従う場合の結果が紹介され、後半では、基地局の位置間に相関のある行列式点過程に従う場合へと拡張した結果が紹介された。